

## ■実験機器情報■ 気柱共鳴装置 RT-50N (ナリカ社)

〔詳細〕

【購入意図】 水管を使った縦型のものより使いやすいのではないかと思います、地元の取扱業者を通して購入した。

【製品名・価格】 ナリカ社 気柱共鳴装置 RT-50N (C15-8252) 定価 18,000 円

＜内容＞気柱管 (30f50cm) , 気柱調節棒 (反射板付) 音さ (  $f=1700\text{Hz}$  ) , 支持台, CD 音源

【使用結果】

＜優れている点＞

付属の音さの振動数が  $f=1700\text{Hz}$  と高いので、聞き取りやすく、5カ所の共鳴点が取れ、精度の高い実験 ( $y$  切片から開口補正の推定) が可能で、生徒実験として満足度が高い。気柱管が 50cm とコンパクトであり持ち運びやすい (ガラス管でなければ)。水管の実験は、順次この製品に変えた方がよいと思う。

＜改善すべき点＞

①ガラス管をアクリル管に変える。②アクリル管に目盛をつける。

気柱管の材質がガラスであることから、支持台のばねで固定して持ち運ぶと衝撃でひびが入る。(実際、出前授業に行って開けたら折れていた。) アクリルパイプにすべきである。目盛が入っていると気柱の長さを読みやすい。100均ショップでメジャーを買って、アクリルパイプにセロハンテープで貼り、読み取っても精度は十分確保できた。

